

タデ科

ホソバイヌタデ

Persicaria trigonocarpa (Makino) Nakai

兵庫県ランク… A

環境省ランク… NT

■ 県内分布

但馬

■ 国内分布

北海道、本州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

河川改修などにより生育地が破壊される危険性が高いため、工事の際の配慮が重要である。

■ 種の概要

水辺に生える一年草。茎の下部は地をはい、上部はしだいに直立して枝をわけ、高さ30-50cm。葉は線形から披針形で、先は細まり、基部はくさび形、表面に短毛があり、裏面には盤状の腺点が散在し、裏面の脈上にはふつう短毛があつて、長さ3-7cm。花期は9-10月。総状花序は細い円柱状で、やや密に花をつける。萼は5深裂し、淡紅色で、裂片にはまばらな腺点がある。



標本: 頌栄短大コレクション